

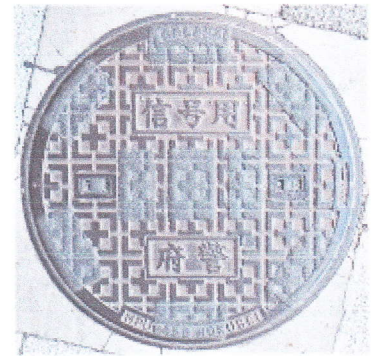
【曽根駅前】



1. 豊中市公共下水道事業認可 70 周年・市制施行 85 周年記念 マンホールふたデザインコンクール入賞作品



2. 滑り止め加工蓋
(大阪府 電気 D600)
※ D は直径(diameter)



3. 滑り止め加工蓋
(府警 信号用 D450)

【曽根東町1丁目信号】



左: 豊中市 排水栓室

右奥: 豊中市 空気弁(付)消火栓
右手前: 豊中市 仕切弁室



豊中市
空気弁(付)消火栓



カラー蓋は市内全域に 50 枚以上設置されていて、薄紫色などいろいろあるが、黄色はめずらしい



豊中市の標準的なマンホール蓋。亀甲模様(蜂の巣模様)。「汚水」「雨水」「合流」の3種がある。文字の中央の矢印は水が流れる方向を指している。外枠は2重、3重などがある。

【中央公民館植え込み】

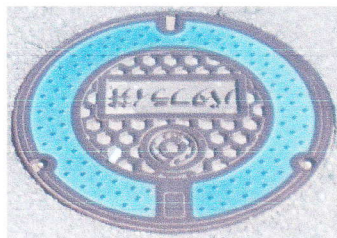


建物の西側にあるので日焼けによる「退色」がなく、きれいな色が保たれている。

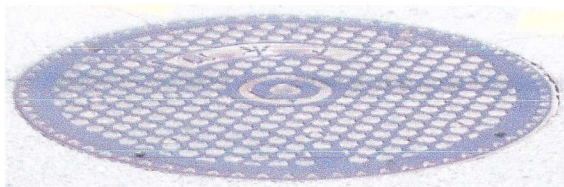
【文化芸術センター西側道路沿い】



親子蓋(日之出水道機器株式会社製)



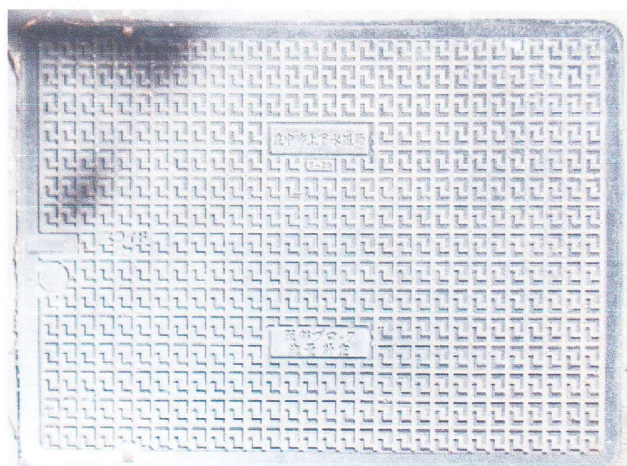
豊中市(バタフライ弁)



豊中市(下水道)



豊中市(縁石(えんせき)つき)



豊中市上下水道局(服部ブロック流量計室)(T-25)
「T-25」は、耐荷重 25トン。車両総重量 25トンの荷重に耐えられるという意味を現わす

【豊島(てしま)公園】

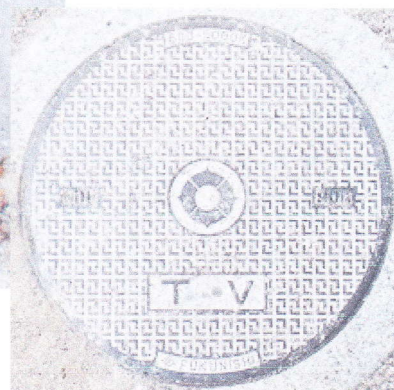
ローズ球場やテニスコート、バラ園などがあり、市民の憩いの場になっている。



民間(かなり古い時代のもの)
(中央のマークは企業のマークか?)



豊中市(防火水槽)



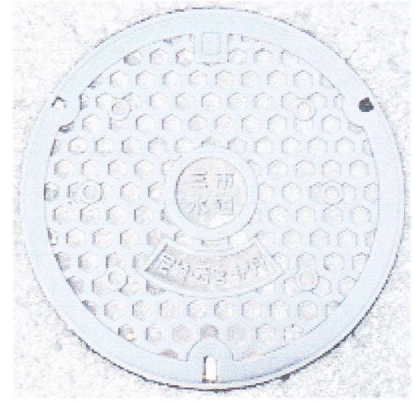
豊中市(TV)

【中央幹線景観水路】

昭和 30 年代に整備された中央幹線水路は、平成2年(1990 年)度から、人々が親しめる景観水路として順次再整備され、ところどころにいいの広場、ミニパーク、日時計、滝などが設けられている。



とよなか



三市水道(尼崎・西宮・伊丹)



農業水利施設「穂積百日堰」跡石碑



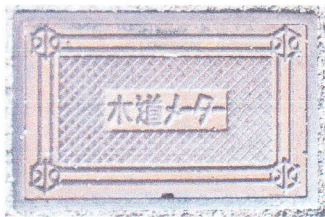
とよなか



とよなか(あめ)

マチカネワニのデザインマンホールは豊中市内に平成 28 年時点で 386 枚設置されているが、「あめ」の文字入りは数枚しかない。カラー蓋は 50 枚ほど。

【阪急オアシス南側道路】



京都市水道局
(水道メーター)
(越境蓋)

【服部阪急商店街北側入口】



マンホールふたデザイン
コンクール入賞作品

【阪急服部天神駅出口1前】
(北東側)



豊中市(水道 止水栓)
「水道」の「道」の文字のしんのように
点がふたつについている

【能勢街道】

江戸時代、大坂から池田・能勢・亀岡に通ずる主要幹線道路。その道程の中間に位置した服部天神宮は足の神様として崇敬を集め、境内外は非常な賑わいを呈し、旅籠、料亭、茶屋が軒を列ねた。



豊中市(止水栓)



豊中市(止水栓)



豊中市(量水器)(※戦前)

